



広報紙がスマホで読みます(10言語対応)

広島愛を乗せて走ろう！

地方版図柄入り ナンバープレート

みんな
知つとる??

交付1万枚、
達成した
ワン!!

好評受付中！！

広島ナンバー
地域限定
なんよ！



広島広域都市圏
マスコットキャラクター
ひろしま都市犬
「はっしー」

広島ナンバー地域に住んでいる人は、「広島東洋カープ」デザインの地方版図柄入りナンバープレートに交換できます。

岡広域都市圏推進課(☎504-2017、✉504-2029)

いつでも交換可能

地方版図柄入りナンバープレートは、地域の魅力を全国に発信するとともに、統一の図柄を利用してことで地域の一体感の醸成につながることが期待されており、広島ナンバー地域では令和5年10月から導入されました。

新車・中古車の購入時に限らず、使用中の車でも番号を変更することなく交換できます。図柄は「モノトーン」(①)か「フルカラー」(②～④)のどちらかを選択できます(事業用には緑色、軽自動車には黄色の縁取りが施されます)。

① モノトーン



② 登録自動車
(自家用)



③ 登録自動車
(事業用)



④ 軽自動車(自家用)



【対象】

登録自動車(乗用車、バス、トラック、大型特殊自動車の自家用・事業用)、軽自動車(自家用)。二輪車は対象外

【交付手数料など】

車種	サイズ	交付手数料 (2枚セット)
登録自動車	大板	2万400円
	中板	9,200円
車種	サイズ	販売料金 (2枚セット)
軽自動車	中板	1万200円

フルカラーを希望する場合は、交付手数料など(上表)に加え、1,000円以上の寄付が必要です。寄付金は、広島ナンバー地域を構成する15市町の「公共交通機関等」のバリアフリー化に役立てる事業などに活用されます

申し込み方法など詳しくは、市ホームページで

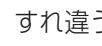
市HP ページ番号 1017639

利用者の声

県内で盛り上がっています!!



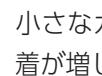
近所でよく見かけるようになり、思い切って交換しました。手続きも簡単でした(広島市)



すれ違う車が同じ図柄入りナンバープレートだとうれしくなりますよ!(北広島町)



旅行先のパーキングエリアで注目されると、誇らしい気持ちになります!(江田島市)



小さなカープ坊やがとても可愛い!車にも地元にも愛着が増しました(府中町)



広島ナンバー地域

広島市、呉市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町(計15市町)

この記事は、主に右記
エスティマージュ
SDGsのゴールの達成に役立つものです。
【SDGs・持続可能な開発目標】

11 住み続けられる
まちづくりを



フレイル対策が介護予防のカギ

フレイルは、早めに気付いて適切な対策を取れば改善できます。いつまでも健康で生き生きと暮らすため、フレイル対策に取り組みましょう。
問地域包括ケア推進課(☎504-2988、✉504-2136)

介護が必要となる一歩手前

フレイルとは、年齢とともに、体や心の機能(動き)が低下し、要介護に陥る危険性が高まっている「虚弱な状態」のことです。早めに気付いて適切な対策をとれば、改善できることが分かっています。

フレイル予防のポイントは運動・栄養・口腔・社会参加

フレイル予防は日々の習慣と結びついています。フレイルの大きな原因

の一つは「筋肉の衰え」。筋力を向上させるためには、定期的な運動はもちろん、筋肉を作るために必要な栄養を取ることが大切です。そのために「かむ」「飲み込む」といった口の機能を維持・向上させましょう。

体の変化だけではなく、精神的・社会的要因も関係するため、社会つながりを持つことも重要な要素です。社会参加の機会が減少すると、心身のさまざまな側面からドミノ倒しのように弱くなるといわれています。

運動

日常生活の中で、少し意識して体を動かしましょう

筋量や筋力は、いくつになっても維持・回復させることができます。近所には徒歩で移動したり、広い歩幅で少し速めに歩いたり、日常生活の中で意識して体を動かすこともフレイル予防につながります。



ウォーキングなどの有酸素運動だけでなく、適度な筋力トレーニングを継続して行うと効果的です。地域で行われている「いきいき百歳体操」に参加するなど、自分に合ったペースで運動を習慣にしましょう。



高齢者を地域で見守り、支え合う

地域で暮らすことに不安がある高齢者に対して、近所の人や民生委員などが連携して見守りや声掛けをしています。見守りを希望する高齢者を地域で支える取り組みにご協力ください。
問高齢福祉課(☎504-2145、✉504-2136)

地域でのゆるやかな見守り

市は、高齢者が地域で安心して暮らせるよう、高齢者を見守り、支え合う仕組み「地域の見守りネットワーク」を小学校区ごとに構築しています。

近所の人や民生委員、事業者などの見守りネットワークに登録された協力員が、訪問や電話連絡などで高齢者を見守り、気になることがあれば、見守りネットワーク内で共有。必要に応じて地域包括支援センターが直接高齢者を支援します。

見守ることで自分も健康に

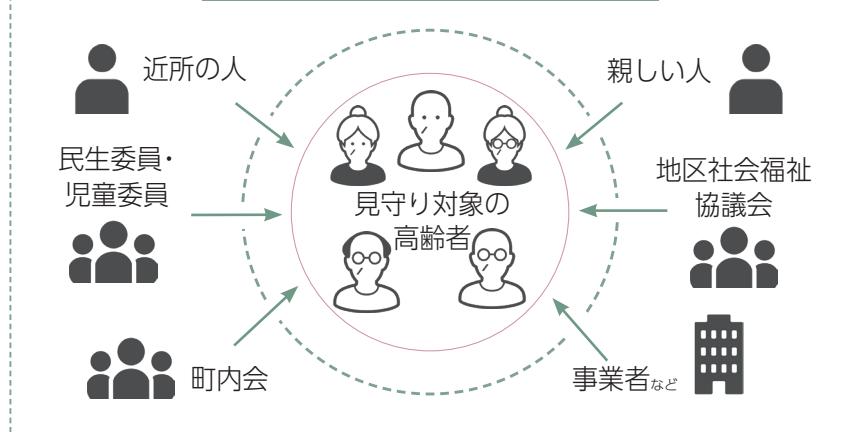
見守り活動は、日常生活や仕事に負担にならない範囲でお願いしています。地域に出て、人とつながることで、見守る人にとってのフレイル対策(上記事)にも役立ちます。

見守りに協力したい人や見守りを希望する高齢者・家族は、地域包括支援センターへご相談を。連絡先は市ホームページ(下記)か高齢福祉課(☎、✉上記)へお問い合わせを。

市HP ページ番号 1015522



地域の見守りネットワーク



栄養

たんぱく質を多く含む食品を毎食取りましょう

筋肉量を維持するために、たんぱく質が多く含まれる食品(魚、肉、卵、大豆製品、乳製品など)を毎食取るよう心掛けましょう。

1日3食、いろいろな食品を取り入れ、バランス良く食べることも大切です。



たんぱく質を多く含む食品

たんぱく質は間食で補うのもお勧め!



口腔

舌や口の周りの筋肉を鍛えましょう

「硬いものが食べにくい」「お茶などでむせる」「口の渴きが気になる」といったことがあれば、口の働きが低下している可能性があります。

歯科医院で相談しましょう。また、口の機能を高める舌体操も効果的です。

やってみよう！舌体操

- | | | | |
|----------------------------|-----------|-----------------------------|---|
| ① | ② | ③ | ④ |
| | | | |
| 口を大きく開け、舌で上唇をなめる
舌を前に出す | 舌で左右の頬を押す | 舌で唇の内側をなめる
ように回す。右回りと左回り | |

※①～④を3回繰り返す

社会参加

自分に合う活動を見つめましょう

社会的な役割を持ったり、地域の集まりやボランティアに参加したり、趣味の活動を楽しむなど、自分に合った活動を見つめましょう。



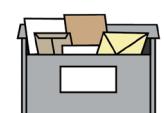
おや？と思ったことはありませんか？

日常のちょっとした気づきが助けにつながります

家の外観

からの気づき

- 郵便受けに新聞や配達物がたまっている
- 夜間、電気がついていない



対面

での気づき

- 話がかみ合わなくなつた
- 髪型や服装が乱れている



いつもの場所

での気づき

- 地域の集まりに急に来なくなった
- ここ数日顔を見かけない

report

みんなが笑顔に、地域が元気になるように



安佐南区原南学区で見守りネットワークの運営委員長を務める沖輝夫さん(79)は「協力員の横のつながりが対象者の安心につながります。今年度初めて、協力員同士の情報交換や悩みを共有する場を設けました。他の協力員の関わり方や工夫していることを知ることができ良かったと好評だったため、来年度以降も続けていきたい」と話します。

「協力員が元気でないと、対象者を元気にできない。人と関わるときには、できるだけ笑顔が生まれるようにしたい」。高齢者の暮らしを守るだけでなく、人ととのつながりそのものを大切にする沖さんの姿勢が、地域の温かい支え合いの輪を広げています。

「協力員は生活の様子を外からそっと見守る人もいれば、直接声を交わす人もいます。見守られる人との信頼関係で成り立つものなので、

平和大通りで芸術祭を開催

人々に平和を実感してもらえる「平和のシンボルロード」を目指す平和大通り。2月28日(土)～3月22日(日)に緑地などにさまざまなアート作品を展示します。

窓観光政策部(☎504-2243、✉504-2253)



平和がテーマのアート展示

市は、令和4年に策定した「平和大通りの利活用のための基本計画」に基づき、平和大通りの魅力や価値を高める整備と利活用を進めています。

この取り組みの一環で、平和や身近な幸せをテーマに、市立大学芸術学部の教員や学生、市立高校の生徒が制作したアート作品を展示します。

【日程】2月28日(土)～3月22日(日)
【会場】平和大通り(NHK～クリスタルプラザ周辺)の緑地、旧日本銀行広島支店など

詳しくは市ホームページで

市HP ページ番号 1047519

たる、道の
高校生
ラッピング
の一部
がデザイ
ンして
います



作品
(イメージ)
緑地に
展示する

関連イベントも開催します

2/28(土) 作品巡りツアー

【時間】11:00から
【内容】作家が作品を説明

3/1(日)・8(日) モニュメントを作ろう

【対象】小学生以上
【時間】10:30～11:30
【内容】平和大通りを描いた模造紙上に、紙粘土でモニュメントを制作
【申し込み】応募フォーム
で。先着各日16人



3/14(土) アートイベント

【時間】10:00から
【内容】塗り絵ワークショップ、音楽演奏など



未来へつなぐ、私たちの選び方

将来の世代が安心して暮らすことのできる社会の実現を目指すSDGs。日常生活での小さな選択が、人や環境、地域に優しい社会につながります。皆さんも意識して行動しませんか。

窓政策企画課(☎504-2014、✉504-2029)



目標の2030年まであと4年

SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年に国連で採択され、2030年までの達成を目指す世界共通の目標です。

将来の世代が安心して暮らすことのできる「誰一人取り残さない」世界を目指して、17のゴール(目標)が定められています。

身近な行動から実践

SDGsは一見、日常生活とかけ離れているように思われるかもしれません。しかし、特別な行動を起こさなくとも、普段の生活の中に、SDGsにつながる行動がたくさんあります。

日々の生活の中でできることを考えて、まずは意識して行動することから実践してみませんか。

例えば、買い物するときに実践できること

移動は自家用車ではなくバスや自転車を使う

CO2排出量の削減、交通渋滞の緩和、健康増進につながる

スーパーで買い物をする際には、地域の生産者の商品を選ぶ

環境負荷の低減、地域経済の活性化、食の安全・安心を守る

詰め替え商品を使い、容器を再利用(または簡易包装の商品を使う)

プラスチック、廃棄物、CO2排出量の削減につながる



やってみよう!



親の近くに住み替えませんか

小学生以下の子ども(出産予定を含む)がいる世帯が、市内に住む親元近くに住み替えて、同居か近居を始める場合、引っ越し費用などの一部を助成します。

窓コミュニティ再生課(☎504-2125、✉504-2029)

最大
10万円
助成

三世代の支え合いと地域の活性化のために

市は、市内に住む親元近くに住み替えて同居か近居を始める子育て世帯を支援するため、引っ越し費用などの2分の1(最大10万円)を助成しています。

同居・近居のイメージ



近居とは、①親世帯と同じ小学校区に住むか、②子世帯と親世帯の住宅が直線距離で1.2km以内のこと

主な申請要件

- 申請できるのは子世帯の世帯主かその配偶者
- 小学生以下の子ども(出産予定を含む)と住んでいる
 - 新たに親世帯と同居か近居する
※すでに同居・近居している場合や親世帯が住み替える場合は対象外
 - 住み替え先で、町内会(自治会)に加入し、活動や運営に参画する
※住み替え後、参加してみたい活動など
 - どについて、町内会長(自治会長)と話し合ってもらいます
 - 申請した年度内に住み替える
 - 他の公的制度による助成を受けていない
 - お住まいの市(区・町・村)の税を滞納していないなど

【助成額】子育て世帯が負担する引っ越し費用・不動産登記費用・仲介手数料・礼金の2分の1。最大10万円

【申し込み】電子申請システムで(郵送、

持参も可)、転居前に、転居後(住民票異動後)は申請できません。詳しくは市ホームページで。先着120件

市HP ページ番号 1018432



住み替え先の町内会(自治会)の会長がご不明な場合は、住み替え先の区の地域起こし推進課にお問い合わせください

コミュニティ再生課
坂井主事



便利な電子申請のご利用を



カキのごま油漬け

ひろしま
そだち
kitchen
キッチン

ポイント
Point

キッチン

特集 ひろしま LMO



持続可能な地域コミュニティの実現に向け、多様な団体などが連携して地域課題の解決に取り組む「ひろしまLMO」。「福田まちづくり協議会」(ふくだLMO) (東区)の設立までの経緯や現在の取り組みなどについて聞きました。

問:コミュニティ再生課(☎504-2867, ☎504-2029)

地域コミュニティの活性化に向けて、さまざまな支援を行っています。



ふくだ地区に見るLMOのまちづくり

LMO設立まで

山陽自動車道広島東インターがあり、広島のベッドタウンとして約7,000人が住む福田地区。森林公園や明治期に銅鉄などが発掘された木ノ宗山など、豊かな自然や伝統文化が息づく地域です。

こんな地域課題がありました

コミュニティの希薄化
イベントの縮小
独居高齢者の増加
老々介護の増加
災害への対応
など

ふくだLMOの会長・岡平裕次さん(左写真)は、福田地区社会福祉協議会(以下「地区社協」)の会長を長年務めています。「2023年末ごろ、課題解決のため地域団体の連携を図る中で、ひろしまLMOについての情報が入ってきました。メリットを共有した上で、設立に向けて準備委員会を設置することにしたんです」と振り返ります。

LMO設立に向け、合意形成を図ることに

各団体への説明会・ワークショップを4回、準備委員会を8回開催。どんな取り組みにより地域課題を解決していくか話し合いました。

高齢者やこどもたちなど多世代が地域の魅力を感じ、参加しやすい取り組みなど、各団体から提案されたさまざまな内容を基に、中長期的な目標、事業計画を立案。また、予算計画について多くの時間を割き、話し合いを進めました。

2024年7月、ふくだLMO設立

23の団体やグループ、企業などが連携し、「将来にわたって住みやすいまちを残したい」との思いで、2024年7月、ふくだLMOを設立しました。

地域活性化への取り組み

構成団体が古民家を無償提供。 事務局開設へ



ひろしまLMOには、活動拠点の運営費や事務局員の手数料などに対して、市社会福祉協議会から助成金が支払われます。

副会長の一人、柿木田健さん(右写真)が理事長を務める社会福祉法人・広島常光福祉会は、構成団体としてLMOに参画し、地域の活性化に取り組んでいます。

「法人として所有している古民家を、ふくだLMOに活動拠点として無償貸与しています」と柿木田さん。築100年以上の古民家です。**[1]ひろしまLMO設立時助成金**(右記事参照)を活用して建物の一部を改装。趣のある外観を残した事務局で、地域団結の第一歩を踏み出しました。

「まずはここに連絡」 —常駐スタッフのいる安心感

事務局長の阿部美鶴さん(左写真)は、3人のこどもを育てながら中学校のPTA会長を務め、福木地区青少年健全育成連絡協議会や地区社協など複数の団体で活動してきた経験の持ち主。**[2]ひろしまLMO運営助成金**を活用して雇用しました。

「拠点があることで、住民が気軽に相談できる場、とりあえずはここに連絡する、という窓口になります」と阿部さん。長年培った人脈を生かし、「この件はこの団体へ、この件はこの人へ」と、でききりとつないでいきます。

岡平会長は「LMOになる前、ほとんどの場合、各団体の拠点は会長の自宅。自宅だと住民が気軽に立ち寄ることができず、大人数での会議もできないですね。LMOの大きなメリットは、拠点があり、常駐の事務局員がいること」と強調します。

「イベントがない」—だから自分たちで

LMO設立後、最初に取り組んだのは新たなイベントづくりでした。設立前に挙がった「みんなが参加できるイベント

がない」という課題に対し、「ふくだまつり」を新たに開催することに決めました。

祭りの会場は構成団体が所有する広大な駐車場。LMOのPRのため、祭り限定の通貨「エルモ券」(右写真)を発行。他にも、LMOのロゴが入ったTシャツやのぼり旗で周知を図りました。飲食やゲームコーナー、ステージ発表など多彩な催しに約800人が来場し、大いに盛り上がりました。

にぎわいに触発され、「ステージに出たい」と事務局に連絡してきた中学生グループは、翌年度の同祭りでダンスを発表。祭りは、若者が地域を盛り上げる側としての意識を醸成できる場にもなっています。

各団体の活動を「見える化」

日々の取り組みとして行っているのは、各団体の活動の「見える化」。「住民の皆さんからは、地区社協など各団体がどんな活動をしているか分からず、という声をよく聞きます。分からずと行事参加はおろか、活動自体への関心も湧いてきませんよね」と阿部さん。そこで、町内会・自治会などの地域団体が自分たちのホームページを簡単に作成できる市のシステム「こむねっとひろしま」を活用し、ホームページ「ふくだNet」を作成。カレンダー(下写真)に各団体の活動をまとめて公開することで、住民に地域のイベント情報を分かりやすく伝えるとともに、各団体の事業内容が重複しないよう調整しています。

各団体の活動を「見える化」することで団体のことを知り、活動への参加を促進。団体間の連携にもつながっています。

公式LINEを創設、YouTubeの活用も



LMOの公式LINE(左写真)も地域活性化に役立ツールの一つ。イベントなどさまざまな機会を捉えて登録を促し、毎月6の付く日にプッシュ通知で行事開催の告知などの情報発信を行っています。

また、神社仏閣などの歴史や魅力を紹介する動画を制作しYouTubeで公

開。現地に設置した二次元コードを読み取ると関連する動画を視聴できます。史跡巡り(右写真)などのイベントでも活用しています。

全世帯に配布している防災グッズの使用法を解説する動画も作成。「いざというときに慌てず使えそう」との声も届いています。

[3]地域団体を対象としたICT活用実務研修では、こうしたICT技術を学ぶことができます。

各団体の強みを生かした取り組み

各団体の強みを生かしたさまざまな取り組みを行っています。

銀行による高齢者向けの特殊詐欺対策講座、保育園で高齢者と子どもが一緒に過ごす催し、農協の協力による親子で土に触れる農業体験など、いずれもすぐに定員が埋まる人気ぶりです。

地域の未来へ向けて

この指とまれ！みんなで地域を盛り上げよう

持続可能なLMOとなるよう、現在、**[4]LMOを対象としたふるさと納税事業**を活用し、返礼品に登録する地域の特産品について検討中。山林があり田畠もある地域性を生かし、ジビエや地域の野菜作りなどの案が挙がっています。

また、**[5]若い世代を対象としたワークショップ**の視察先として活動を案内した実績があり、新たな担い手確保にもつなげていきたいと考えています。

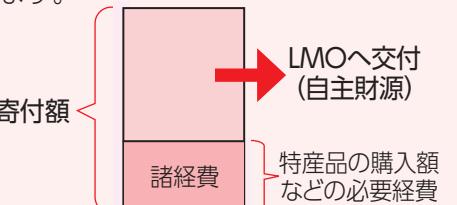
岡平会長は「ふくだLMOのキャッチフレーズは、『この指とまれ！』。既存の団体だけでなく賛同する仲間を集め、みんなで地域を盛り上げていきたい」と未来を見つめます。



[4]LMOを対象としたふるさと納税事業

自主財源の確保や地域の魅力発信のために、ふるさと納税事業を活用できます。

地域の特産品などがふるさと納税の返礼品に設定されると、集まった寄付金(諸経費は除く)がLMOに還元されます。



エルモ上水内(佐伯区)の返礼品「きもかわごんにゃく詰合せ」
その他の返礼品については▶
返礼品の募集については▶
※令和7年度の募集は終了。
令和8年度の募集については▶
詳細が決まり次第、同ページを更新します

[5]若い世代を対象としたワークショップ

将来の地域活動の担い手確保につなげるための「地域づくりのリアルな現場を学ぶスタディツアー」です。

若い世代が実際に地域などへ出向き、LMOなどの地域団体と交流。地域の現状などを知り、これまでの地域コミュニティとの関わり方を話し合います。

令和7年度の実績はこちら▶



多くのまちでLMOの活動が始まっています

市は、全140小学校区でのLMO設立を目指しています。現在、85の地域でLMOが設立され、12の地域で設立を目指して取り組んでいます(1月末時点)。各地域のLMOの活動は市ホームページで。



くらしのガイド

■電話はできるだけ各課直通ダイヤルのご利用を
市役所・各区役所の代表電話
☎082-245-2111(共通)
■区役所ファックス
中 541-3835 安佐南 877-2299
東 262-6986 安佐北 815-3906
南 252-7179 安芸 822-8069
西 232-9783 佐伯 923-5098

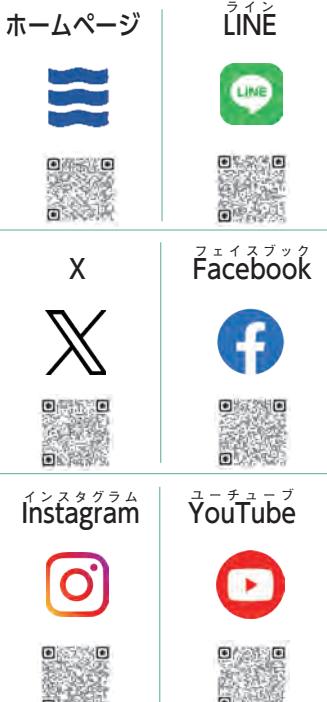
記号の説明

対 対象者 日 日時 場会場
内 内容 ￥ 参加費など 持 持参物
申 申し込み方法 問 問い合わ
せ先 HP ホームページ
料金や申し込み方法の記載のな
いものは、無料、申し込み不要。1時
間未満の催しは、開始時間のみ記載
休は、2月15日～3月14日までの
土・日曜日、祝・休日以外を休館日
としている場合に記載します
「高校生*」は、高校生相当年齢
の人、「シニア」は65歳以上の人で
す ※年齢の証明が必要
いきは高齢者いきいき活動ポイント、
いきは広域都市圏ポイント対象事業
です ※同時に受領不可
80は被爆80周年記念事業です

申し込みの際の必要事項

●催し名・講座名 ●〒住所
●氏名(ふりがな) ●年齢(児童生
徒は学年も) ●電話番号
●その他記載事項
※往復はがきの場合は返信面も明記

市ホームページ／公式SNS



テレビ広報番組



福祉・健康

RDD(レアディジーズデイ)

対 難病患者や家族、支援関係者など
日 2月28日(土)13:00～15:30
場 ①県健康福祉センター(南区皆実町一丁目6-29)、②オンライン
内 稀少難病患者からのメッセージ発表、意見交換・交流会
申 応募フォームか電話
で、2月25日(木)12:00まで
に、広島難病団体連絡協議会へ。先着①②各50人
問 ☎236-1981、Fax: 236-1986

障害者のためのパソコン活用講座(聴覚・上肢・知的・精神障害者対応)

対 市内に在住か通勤・通学の障害者。介助者の同伴は1人可
日 3月2日～16日の月、13:00～17:00。全3回
場 心身障害者福祉センター
申 電話かファックスで、2月20日
金までに、情報シンフォニーへ。先着5人
問 ☎502-6097

就職準備セミナー

対 ひとり親家庭の親と20歳までの子など
日 3月28日(土)10:00～12:00
場 市総合福祉センター
内 履歴書・職務経歴書の書き方、模擬面接など
￥ 500円

申 市母子寡婦福祉連合会HPかはがき(〒732-0822 南区松原町5-1)で、必要事項(6ヶ左)、受講動機、託児(3歳以上)はこどもの年齢を、2月28日(土)(必着)までに。抽選20人
問 ☎261-2235、Fax: 261-2236

講座・講習会

春の息吹を感じる寄せ植え作り

日 3月13日(金)13:30～15:30
場 中央公園ファミリープール
内 ガーベラ、アリッサムなど
￥ 2,000円
申 往復はがきで、必要事項(6ヶ左)を、2月26日(木)(必着)までに、みどり生きもの協会(〒730-0011 中区基町4-41)へ。抽選30人(今年度未受講者優先)
問 ☎228-0815、Fax: 228-1891

2月23日(祝・月)の家庭ごみの収集

●「可燃ごみ」「ペットボトル・リサイクルプラ」の収集はありません
●「資源ごみ・有害ごみ」「不燃ごみ」「その他プラ」は通常通り収集します
※大型ごみの収集は予約制です。大型ごみ受付センター(☎0570-082530、☎082-544-5300)へお申し込みを
問 各環境事業所、業務第一課
(☎504-2220、Fax: 504-2229)

地域活動活性化支援プログ

ラム研究

日 3月12日(木)10:00～12:00
場 可部公民館
内 テーマ「もっと相手に伝わる聴き方・話し方・持続可能な地域コミュニティの実現に向けて」
講師 ビーウィズ代表・林田さゆり氏
申 直接か電話で、3月9日(月)までに。先着30人
問 ☎814-4031、Fax: 814-4721
休 (火)、2月23日

合人社ひと・まちプラザの講座・講演会

講座名	日時
①企業等社会貢献活動研究会 協働セミナー「性の多様性とCSR」	3/12(木) 14:00～16:00
②わくもの相談事業「挑戦を形にする起業・」	3/14(土) 13:30～14:30

内 ①性の多様性の理解とひろしまプライドパレードの実施報告、②起業やキャリア形成についての講演や個別相談会
講師 ①広島修道大学人文学部教授・河口和也氏、NINA ARICA 共同代表・木谷幸広氏、②Hint代表・中島久美子氏
申 電話かファックス、②直接、①2月22日(日)、②3月12日(木)までに。先着①20人、②30人(個別相談会は先着3人)
問 ☎545-3911、Fax: 545-3838
休 2月16日

4月に小・中学校などへ入学するこどもの保護者の皆さんへ

1月末に、保護者(世帯主)宛てに、入学する学校と期日を指定した入学通知書を郵送しました。大切に保管し、4月1日(水)の入学受付日(入学式ではありません)に、指定された学校へ提出してください。通知書が届いていない場合や紛失した場合は、教育委員会学事課へご連絡ください。



■転居するとき

●市内での転居

3月13日(金)までに転居手続きを行った場合は、新しい通知書を後日郵送します。3月16日(月)以降は、区市民課か出張所で新しい通知書を直接お渡します。

●市外への転出

通知書に記載の指定学校に連絡し、転出するため入学しない旨をお伝えください。受け取った通知書は破棄し、転出先での手続きについては、転出先の教育委員会などへお問い合わせください。

■国・県・私立学校へ入学するとき

入学が決まったら、通知書と入学承諾書(入学する学校が発行)を学事課か区市民課、出張

「協同労働」学習会

日 2月28日(土)10:00～12:00

場 合人社ひと・まちプラザ

内 地域貢献活動を行う協同労働団体の取り組みを紹介し、新しい働き方である「協同労働」という仕組みを学ぶ
申 所定の申込書か電話で、2月26日(木)(必着)までに、協同労働支援センターへ。申込書など詳しくは同センターHPで。先着20人程度
問 ☎554-4400、Fax: 554-4401

伝わっていますか、あなたの気持ち-よりよいコミュニケーションのために-

日 2月22日(日)10:00～12:00

場 ゆいぽーと

内 コミュニケーションの基本や伝える力と傾聴力などを学ぶ
￥ 1,300円
申 同施設HPか直接、電話、ファックスで、2月21日(土)までに。先着20人。
問 ☎248-3320、9:00～21:00、
☎248-4476
休 (月)、2月24日

農林水産振興センターの講座

①刈払機取扱作業者安全衛生教育講習会

対 刈払機を使用する人
日 4月14日(火)9:00～16:10

②伐木などの業務に係る特別教育講習会

対 チェーンソーを使用する人
日 4月27日(月)、28日(火)の8:30～18:40。全2回

￥ ①1万2320円、②2万3100円

申 同センターHPか往復はがきで、必要事項(6ヶ左)を、3月13日(金)(必着)までに、同センター農林振興課(〒739-1751 安佐北区深川八丁目30-12)へ。抽選①②各20人
問 ☎845-4348、Fax: 845-4350

入学通知書は届きましたか

■学用品費や学校給食費などの就学援助を行っています

対 次のいずれかに該当する人(所得要件などがあります)

①市立の小・中学校か中等教育学校前期課程、特別支援学校の小・中学部に在学する児童生徒の保護者

②他の市町村立の小・中学校か中等教育学校前期課程に在学する児童生徒の保護者で、市内に在住

③国・県・私立の小・中学校か中等教育学校前期課程に在学する児童生徒の保護者で、市内に在住

【援助の種類】学用品費、野外活動費、修学旅行費、学校給食費、学校病医療費(学校保健安全法指定の疾病に限る)など。

ただし、次に該当する人は、援助の種類が限定されます

●生活保護を受給

●特別支援学校に在学

●①に該当し市外に在住

●②、③に該当

※詳しくは各学校で配布するお知らせをご覧ください

問 各学校、教育委員会学事課(☎504-2469、Fax: 504-2328)



相続・遺言に関する①相談会、②市民公開講座

日3月15日(日)①10:30~12:20、
②13:30~16:00
場広島司法書士会館(中区上
八丁堀6-69)
内②テーマ「知れば安心 学べ
ば納得 相続の話」

申広島司法書士会HP
か郵送、ファックスで、3
月3日(火)(必着)までに、同会へ。
先着①12組、②120人
問☎221-5345、平日9:00~17:00、
 Fax223-4382

こどもの健康センター養成講座

対保育士の資格を持ち、受講
修了後に同センターに登録
し、区地域支えあい課の生活
習慣向上教室に従事できる人
日3月9日(月)10:15~16:30
場中区地域福祉センター
申所定の申込書で、3月2日(月)ま
でに。申込書は、市HP、
区地域支えあい課で。
先着20人程度
問こども青少年支援部(☎504-
2623、Fax504-2727)

発達障害者支援講演会(オンライン)

配信期間3月1日(日)~4月8日(水)
内テーマ「発達障害ってなんですか? -どのように理解して、
どのように接したら良いのですか? -」
講師松田病院院長・松田文雄氏
申市HPで、3月31日(火)
までに、こども青少年
支援部へ
問☎263-0683、Fax261-0545

脳科学者とつくる!わが家の「スマホルール」作戦会議

対小学校4~6年生と保護者
日3月20日(祝)13:00~16:30
場工ディオンピースウイング広
島
講師東北大学応用認知神経科
学センター医学博士・柳浩平氏
申市HPで、3月2日(月)ま
でに。抽選30組
問こども青少年支援部(☎504-
2963、Fax504-2966)

募集します

京橋川オープンカフェ(左岸)
の出店者
場京橋川左岸の河岸緑地
内常設型カフェの出店者
申直接か郵送で、「〒730-8586
観光政策部内 水の都ひろしま
推進協議会」(住所不要)へ。申
込書や募集要領など、
詳しくは市HPで
問☎504-2676、Fax504-2253

似島を活性化するための事業

対3人以上で構成する団体
対象事業次の全てを満たす事業
●似島の活性化や交流人口を
増やすため島外から人を呼び
込む
●島内で行う
●年4回以上行う
●SNSなどを通じて広く周知
する
補助金額補助対象経費の2分
の1(上限180万円)
申所定の申込書で、2月16日(月)
~3月16日(月)(必着)に、地域活
性推進課へ。申込書な
ど詳しくは、市HPで
問☎504-2837、Fax504-2029

広島みらい創生高等学校の聴講生

対18歳以上(高校生不可)
日①4月~来年3月、②4月~9月、
10月~来年3月のいずれか。①②
各日17:20以降

科目/期間	曜日 (時間)	料金
定時簿記/①	(水・金) (100分)	6,960
数学A/①		各 660
数学B/①		各 1,320
数学II/①	隔週(木) (50分)	
古典探究/①		各 660
電気回路/①		
工業情報数理 /①		
科学と人間生 活/②		
生物基礎/②		
物理基礎/②		
化学基礎/②		

¥教科書・教材費は実費負担
事前説明会の日3月6日(金)18:00
から

申願書を、3月6日(金)~12日(木)
(必着)に、同校へ。持参の場
合は、3月12日(木)までの平日13:
00~17:00に受け付け(土、日)
は除く)。抽選各5人程
度。詳しくは同校HPで
問☎545-1671、平日8:30~17:
00、Fax545-1672

シニア大学の新入生

対今年4月1日時点で65歳以上
で、市内に在住の人
日6月~来年3月の原則第2・4
(木)、13:30~15:00。3年間。全19
回/年

場市総合福祉センター

内福祉、健康、生きがいなどの
講座、同大学自治会、班活動や
各種サークル活動など

¥7,000円/年
申往復はがきで、必要事項(6ペ
左)、生年月日、性別を、2月28日
(土)(消印有効)までに、市社会福
祉協議会(〒732-0822 南区松原
町5-1)へ。抽選150人程度
問☎264-6404、Fax264-6413

花みどり公園市民ボランティア

対18歳以上(高校生は除く)
日原則毎月第2・4(水)、(土)の10:00
~15:00
内同園ファンクラブ会員として
登録後、園内管理(植物の栽培
管理を含む)、園内ガイドやイ
ベントへの従事など
申直接か電話で
問☎837-1247、9:00~16:00、Fax
837-2938
休(火)

お知らせ**ひろしま春採用就活フェア**

対3月に大学院、大学、短期大
学、高等専門学校、専修学校を
卒業予定の人、卒業後おおむ
ね3年以内の人、35歳未満の求
職者

日2月19日(木)13:00~16:00
場広島コンベンションホール
(東区二葉の里三丁目5-4)
内若者の正社員採用に積極的
で、県内を就業場所とする企業
との就職面接会
申同面接会HPで
問さんぽう広島営業所(☎568-
2323、Fax568-2329)

市職員採用説明会(オンライン)・庁内見学会**①市職員採用説明会**

職種	日時
行政事務、農林業、 薬剤師、学校事務	3/3(火) 10:00~11:30
行政事務、化学、農 芸化学、水産、獣医 師、保健師	3/3(火) 13:30~15:30
行政事務、電気、機 械、消防	3/4(水) 10:00~11:30
行政事務、社会福 祉、心理、土木、建 築、造園	3/4(水) 13:30~15:30
職務経験者(行政 事務、土木)	3/4(水) 19:00~20:15

内採用試験や職種ごとの業務
などを説明。複数参加可

②庁内見学会

日3月10日(火)午前2回、午後3回、
各1時間程度。時間は申し込み
後に案内

場市役所本庁舎

内職員の働いている様子や執
務環境を紹介

申市HP「職員採用情
報サイト」で、2月24日
(火)17:00までに。先着各回①500
人、②30人。土木・造園は3月2
日(木)、建築、電気、機械は3月13
日(金)に現場見学会も開催(各
職種20人程度)。詳しくは市HP
かお問い合わせを。※説明会
などへの参加の有無は採用試
験の合否に一切関係なし
問人事委員会事務局任用課
(☎504-2522、Fax504-2590)

広島城遊覧船のダイヤ改正

広島城内堀を巡る遊覧船の
運航時間を、9:50発~15:40発に
変更しています。運航日
など詳しくは同施設HPで。

問広島城アソシエイツ事務局(☎
222-1137、平日9:30~17:30)

市保健所の公式LINEスタート

食中毒の予防方法や事例な
ど、食の安全・安心に関する情
報を定期的に配信しま
す。右二次元コードから
「友だち追加」を選択して登録
してください。

問食品指導課(☎241-7404、Fax
241-2567)

センターへ。申請書、募集要項
は、同センターHPで。

選考あり。4月以降に交
付決定

問☎278-8032、Fax278-8570

ご利用を**住宅相談①建築士相談、②弁
護士相談**

対2月26日、3月26日の(木)、13:30
~16:30(1人30分)

場市役所本庁舎

内①住宅リフォームなど、②住
宅関係の法律問題

申電話で、各相談日の前日まで
に、住宅政策課へ。先着①②各
日6人

問☎504-2291、Fax504-2308

税の無料相談会

申告書の作成、提出代行は
行いません。

日2月23日(祝)10:00~16:00(受
け付けは15:30まで)

場①中国税理士会館(中区袋
町4-15)、②オンライン

申①当日会場で、②中
国税理士会HPで

問☎247-7439、平日10:00~12:00、
13:00~16:00、Fax242-2602

広島みなとフェスタ**■ボートライセンス体験**

対4歳以上(中学生以下は保護
者同伴)

日3月14日(土)10:30、11:30、
13:00、14:00から(各40分)

**内金輪島周辺で操船・ロープ
ワーク体験**

申マリンライセンスロイヤル
広島支店HPか郵送
(〒736-0082 安芸区
船越南四丁目8-30)、ファクス
で、3月6日(金)(必着)までに。抽
選各回4人

問☎821-1929、Fax821-1928

内呉湾に浮かぶ自衛隊の艦船
や潜水艦を間近に見ながら遊
覧

¥中学生以上2,500円、小学
生以下500円、幼児は大人1人
につき1人無料

申電話で、瀬戸内海汽船トラ
ベルサービスへ。先着各回70人
(小学生以下は保護者同伴)

問☎253-5501、Fax505-0134

**■海のお仕事紹介クルーズ**

対小学校5年生~中学生と保
護者(小学生は保護者同伴)

日3月14日(土)12:40~16:00

内海の仕事を学びながら音戸
の瀬戸・呉湾の造船所や呉港
を見学するクルーズ

申中国運輸局HPで、
3月3日(火)までに。抽

選80人

問同局船員労政課(☎228-
3692、Fax228-7309)

内広島港から出島コンテナ
ターミナル沖や観音マリーナ
沖を港湾業務艇「まつかぜ」で
巡って、港の役割を学ぶ海上
ツア

申広島港湾・空港整
備事務所HPで、2月16
日(月)~27日(金)17:00までに。抽

選各回14人

問☎254-7906、Fax505-0107

求人情報 詳しくは募集案内(申込先、市役所市民ロビーなど)、市HPなどで。

業務場所	職名/募集人数	職務内容	給与・報酬	締切日 採用日	試験日 採用日	申込先	HP
福利課	保健師(会計年度 任用)/若干名	職員に対する保健 指導や健康相談など	月額約20万 6000円	締2/27(金)(必着) 試3/5(

催しもの

湯来交流体験センターの催し(温泉入浴券付き)

催し名	日時
①そば打ち教室	3/3(火) 10:30~13:30
②ロースハム作り	3/8(日) 10:30~15:00
③春の山野草採りと料理教室	3/10(火) 10:00~14:00

内①当日の朝に石臼でひいた湯来産そば粉を使用。体験・試食は1組5人まで、②無添加のロースハム作り、③採取した山野草を料理して実食
¥①5,000円／組、②6,500円、③5,000円

申同センターHPか電話、ファクスで、2月①28日(土)、②26日(木)、③3月5日(木)までに。先着①4組、②③各10人
問☎0829-40-6016、9:00~18:00、
✉0829-85-0205
休(月)(2月23日は除く)、2月24日

若者交差点! ヤングフェスタ
日3月7日(土)10:00~21:00、8日(日)10:00~17:00
場青少年センター
内ダンス、音楽ライブ、お笑いライブ、演劇、舞台上映、作品の展示、バザー、スタンプラリー
問☎228-0447、✉228-7074
休(火)、2月25日

広島かきこども体験隊-見る・知る・味知る-
対市内に在住の小学校3~6年

市民意見募集

計画案	内容	閲覧場所	問い合わせ先	HP
①広島市建築物耐震改修促進計画【第4期】(素案)	市域内の建築物の耐震診断や耐震改修の促進を図るため、目標や取り組み、支援などをまとめたもの	市HP、建築指導課、区建築課、公文書館	建築指導課☎504-2288 ✉504-2529	
②新たなMICE施設整備に係る基本方針(素案)	まちづくりの進展や社会経済情勢などの変化を踏まえ、新たな施設の整備地について改めて整理し、整備の方向性を示したもの	市HP、観光政策部、区区政調整課、公文書館	観光政策部☎504-2602 ✉504-2253	
③インクルーシブな公園の整備方針(案)	誰もが多様性を尊重し、自分らしく、安全・安心で快適に、心豊かに過ごすことができる「インクルーシブな公園」の整備に取り組むため、整備の考え方や進め方などを定めたもの	市HP、公園整備課、公文書館	公園整備課☎504-2393 ✉504-2391	

申市HPか直接、郵送〒730-8586 各問い合わせ先(住所不要)、ファクスで、①2月27日(金)、③3月10日(火)(いずれも消印有効)、②3月6日(金)(必着)までに

Present!
ザ・広島ブランド

市は、広島の特産品で特に優れたものを「ザ・広島ブランド」として認定しています。毎号、認定産品を抽選でプレゼントします

かきだし入りみそ(500g)／新庄みそ(株)

広島産カキのうま味をだしに使用した、だし入りみそです。溶かすだけで簡単にみそ汁ができます。商品の問い合わせは、同社(☎237-2101、✉509-0017)へ



同社サイトは上、申し込みフォームは下の二次元コードから

Q 平和大通りで2月28日(土)から3月22日(日)まで開催する、平和や身近な幸せをテーマにしたイベントの名前は?

申市HPの応募フォーム(右二次元コード)で、2月28日(土)までに。はがきかファクス(504-2067)で、2月27日(金)(必着)までに、住所、氏名、年代(20代など)、電話番号、性別(任意)、応募の号、答え(2文字)、本紙へのご意見・ご感想、良かったページを必ず記入し、「〒730-8586 広報課」(住所不要)へ。抽選6人※当選者(市内在住)の発表は発送をもって代えさせていただきます(3月下旬発送予定)。個人情報は商品発送と読者層調査に利用します

●1月15号のクイズの答えは「保護」、応募総数は308通でした

施設のイベント

施設名欄に記載の入館・入園料などは、中学生以下は無料。「高校生*」は土曜日のみ無料(祝・休日、春・夏・冬休み期間を除く)

植物公園

☎922-3600
✉923-6100

〒731-5156 佐伯区倉重三丁目495 入園料 大人510円、高校生*・シニア170円 休金

対⑨小学生と保護者

催し名 日時

①春の特別ラン展	2/21(土)~3/1(日)
②フラワーデザイン展	2/21(土)~2/27(金)
③フラワーデザイン実演会	2/22(日) 11:00, 13:30から
④洋ラン実演会	2/23(祝) 28(土)、3/1(日)の13:30~14:30
⑤ランの小さなフラワーレンジメント体験会	2/23(祝) 10:00~12:00(各回30分)
⑥職員による植物うんちく語り	2/24(火)、3/7(土) 11:00から
⑦「草木染の世界」展	3/14(土)~4/9(木)
⑧洋ラン栽培講習会	3/14(土)、15(日) 13:30~14:30
⑨こども織物教室	3/22(日) 13:00~14:00、15:00~16:00

内①開園50周年をテーマに多種多様なランを大規模に展示、②切り花やドライフラワーなどの素材を生かしたデザイン作品を展示、③フラワーデザイン作品制作のデモンストレーション、④洋ランの育て方や楽しみ方について実演・解説、⑥さまざまなテーマについて同園職員が解説、⑦草木を使った染物と染色に使用される植物、染色方法を紹介、⑧春の特別ラン展で飾った鉢を教材に花後の洋ランの管理を解説、⑨オリジナルの織物マット作成
¥⑤⑨各500円

申③~⑥⑧当日会場で、⑨同園HPか往復はがきで、必要事項(6~左)を、3月4日(木)(必着)までに。先着③各回50人程度、④各日20人程度、⑤各回5人、⑥各日40人程度、⑧各日100人、⑨抽選各回10組

江波山気象館

☎231-0177
✉234-1013

〒730-0835 中区江波南一丁目40-1 入館料 大人100円、高校生*・シニア50円 休(月)(2/23は除く)、2/24、25、3/3~5

対③小学生以下は保護者同伴

催し名 日時

①サイエンスショー「パチパチ静電気のひみつ」	2/23(祝)、28(土)の11:00, 14:00から
②サイエンスショー「びっくり実験大集合!」	3/1~29の(土)、(日)、(祝)(22は除く) 11:00, 14:00から
③ネイチャーサイエンス「江波山春さがし探検隊」	3/22(日) 14:00~15:30

内③江波山公園内の自然観察やゲームなど

¥③50円／人
申①②当日会場で、③2月25日(水)から、同館HPで。先着①②各回40人、③6組(1組5人まで)

ひろしま遊学の森

☎899-8241
✉899-8491

〒732-0036 東区福田町
藤ヶ丸10173 こんちゅう館
大人510円、高校生*・シニア170円 休(水)



森林公園の催し

対②小学生と保護者、③小学生以下は保護者同伴

催し名	日時
①バウムクーヘンを焼いて食べよう	2/22(日) 9:30~13:00
②親子自然体験「森のピザづくり」	3/1(日) 10:00~13:00
③ピクニック・ウォーク	3/22(日) 10:00~15:00

¥①500円／組

申①当日9:00から会場で、②③同施設HPで、②2月23日(祝)、③3月8日(日)までに。先着①70組、③50人程度、②抽選15組

催し名	日時
①バックヤードガイド「飼育室ツアー」	3/1(日) 10:30~11:30、13:30~14:30
②虫タッチ	3/7、14の(土) 13:00~15:00
③虫講座「昆虫標本の作り方」	3/8(日) 13:30~14:30
④チョウの鱗粉転写	3/15、22の(日) 13:00~15:00

内①図書館の仕事体験、②大人を対象にした絵本の読み聞かせやストーリーテリング

申①市立図書館HPか

直接、はがき、ファクス

で、必要事項(6~左)、学校名、希望日を、2月27日(金)(必着)までに、②市立図書館HPか直接、電話、ファクスで。①抽選各日6人、②先着30人

内①昆虫の飼育室を見学、②同館で飼育している昆虫と触れ合う、④チョウのはねの鱗粉を紙に写し取り観察

申④当日会場で、①③同館HPで、2月①19日(木)、③26日(木)までに。先着④各日30人程度、抽選①各回20人程度、③30人程度

青少年野外活動センター

☎835-1444
✉835-1445

〒731-1171 安佐北区安佐町小河内5135 休(月)、2/24



ファミリーデイキャンプ

対小学生を含む家族

日3月14日(土)9:30~16:00

内火おこし体験、野外炊飯、焼杉体験

¥800円／人

申同施設HPで、2月24日(火)までに。抽選9家族

花みどり公園

☎837-1247
✉837-2938

〒731-3362 安佐北区安佐町久地2411-1 休(火)



園芸教室 シャクナゲ講座

日3月15日(日)13:00~15:00

内接ぎ木の仕方など、シャクナゲ栽培の基礎の講習・実習

申同園HPか往復はがき(1人1枚)で、必要事項(6~左)を、2月27日(金)(必着)までに。抽選15人

各スポーツ施設の催し(2月15日募集開始分)

対市内に在住か通勤・通学の人

申詳しくは、市スポーツ協会HPで

施設
